		_		1	1					
科目ナンバー	SEM-1-001-ky			科目名 基礎演習(平岡) 開講年度学期 2020年度 前期						
教員名	平岡 さつき							単位数	2	
概要	この授業は大学での「学び方を学ぶ」ものです。高校と大学では、学び方が違います。大学生としての学び方を学ぶのが本演習です。演習の内容は、学術情報収集の方法(図書館の利用法・資料・文献検索法)、授業理解のための聞く技術・読む技術、討論の方法・技術、プレゼンテーションの技術およびレポート作成の技術などを学ぶことになります。									
到達目標	深め、能力をす。本演習は	戦を持ち、課題を発見 ・高めていくことが、メ は、これからの大学生 らいとしています。	大学における	学びです。これ	は社会に	こ出てから	らも続く、	学びのあり	方で	
「共愛12の力」と	:の対応									
		自律する力		コミュニケーションカ			問題に対応する力			
共生のための知	識	自己を理解する力		伝え合う力	С)	分析し、	思考するオ	ל 🔾	
共生のための態	度	自己を抑制する力	0	協働する力	С)	構想し、	実行するナ	ז	
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築する	る力		実践的ス	パキル	0	
教授法及び課題 フィードバック方 法	える	、演習・実習形式(パ. . 教育に関わる講演会 習内容については、川 前半は、個々の課題に いまえた発展課題をク を伝えます。	会を開いたり 頂序が前後で 応じた取り	ルます。また、乳 することもありま 組みとレポート!	視睦を深 す。 是出及び	めるため	のレクリコ います。	ニーションも 後半は、各	う行	
アクティブラーニ	ング(サービスラ	ラーニング		課	題解決型	! 学修		0	
受講条件 前提 本演習は、児童教育コース1年の必修授業です。										
アセスメントポリシー及び評価方	分の1以上 本演習及び らびにリーク	平常点・授業及び課題への取り組み(50%)レポートの内容・発表について(50%)なお、全授業回数の3分の1以上の欠席者は不合格にします。 本演習及び課題への取り組みでは、コミュニケーションスキルとしての伝え合う力や協働する力、ならびにリーダーシップ、自己を抑制する力、主体性を総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。								
教材 学びの技法に関わる文献資			を教材としま	す。						
参考図書	各担当から	適宜紹介します。								
内容・スケジュー	·ル									
1週目										
授業学修内容	児童教育コー	スへようこそゼミオリ	エンテーショ	ン自己紹介他						
授業外学修内 容	大学での学び と。	に関する文献を参考	に、前期に	学びたいことをき	まとめてる	おくこ	時間	数 1		
2週目							·			
授業学修内容	情報収集の方	法1資料・文献の探し	ン方(入手の	仕方のいろいろ	ろ、インタ	ーネットに	よる情報	限集)		
授業外学修内 容	図書館「聞蔵 でおくこと。	図書館「聞蔵 ビジュアル」で教育・子供にでおくこと。		するテーマで記事を検索し読ん		,読ん	時間	数 2		
3週目										
授業学修内容	情報収集の方	法2 図書館の利用力	方法ラピタデ	スクの利用方法	去施設見	,学(宣教	師館·学	生相談室・	4号館)	
授業外学修内 容	※外学修内 図書館で関心のある文献を3冊以上借りて記述			ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー			時間	数 2		
4週目										
授業学修内容	レポートの作成	技技術1 作成のプロt	·ス・テーマ	選定と資料探し	,					
授業外学修内 容	テーマを決定し、資料を収集しておくこと。						時間	数 2		
5週目										
授業学修内容	チャレンジ奨学	全金体験報告会レポー	ートの作成技	支術2 レポートを	作成す	る				

授業外学修内 容	レポートの構成を考え、Wordで下書きを作成しておくこと。	時間数	2				
6週目							
授業学修内容	スポーツ・レクリエーション交流会(合同ゼミ)体育館で行うので運動着及び上靴を	を準備すること	0				
授業外学修内 容	レポートを完成させること。	時間数	2				
7週目		•	-				
授業学修内容 シャロン祭の取り組みについての話し合い(前半)パワーポイントの作成方法について(後半)							
授業外学修内 容	パワーポイントのスライドの作成を進めること。	時間数	4				
8週目		-	•				
授業学修内容	レポート添削(個人指導)						
—————————————————————————————————————	指摘された箇所について、ラピタデスクでの相談を経てから修正しておくこと。	時間数	2				
9週目		•	•				
授業学修内容	2年生のプレゼンテーションから学ぶ						
授業外学修内 容	2年生の発表を踏まえ、レポートの構成の修正をしておくこと。	時間数	2				
10週目							
授業学修内容	プレゼンテーションの技法1パワーポイントによるアウトラインの作成						
授業外学修内 容	次回までにアウトラインを完成させておくこと。	時間数	3				
11週目							
授業学修内容	教育講演会						
授業外学修内 容	課題感想文を次回提出すること。		3				
12週目							
授業学修内容	プレゼンテーションの技法2スライドの作成・発表の練習※課題感想文提出						
授業外学修内 容	次回の発表会に向けてプレゼンテーションの練習をしておくこと。		3				
13週目							
授業学修内容	パワーポイント発表会1(各ゼミ)						
授業外学修内 容	修正版レポートを完成させること。		2				
14週目							
授業学修内容	パワーポイント発表会2(各ゼミ) ゼミ代表の決定修正レポートの提出						
授業外学修内 容	修正版レポートを完成させること。		2				
15週目							
授業学修内容	修正レポートの提出ゼミ代表による発表会夏休みの課題の出題ポートフォリオ評価法について・ファイル のまとめ方						
授業外学修内 容	本演習のまとめをしておくこと。また、夏休みの課題に取り組む準備として、 図書館等で5冊以上の文献を借りること。	時間数	6				
上記の授業外学修時間の合計			38				
その他に必要な	自習時間	52					

Number	SEM-1-001-ky	Subject	Freshman Basic Seminar I			
Name	平岡 さつき(Hiraoka Satsuki)		First semester fo r 2020	(`radite	2	

Course utline In this course, we will "learn how to learn" at college. The way to learn in college is different fro m in high school. This seminar will teach you how to learn as a college student. The contents will include learning methods for collecting academic information (how to use the library, how to sea rch for materials and documents), listening techniques and reading techniques to understand le ctures, methods and techniques for debating, presentation techniques, and techniques for creating reports.?